

シラバス (案)

2023/9/28

訓練大項目	訓練小項目	訓練内容	訓練のねらい	訓練時間			合計時間	備考
				参考 タイムテ- ブル	座学	休憩		
洋上での一般的留意事項					165分	75分	240分	4.00時間
	洋上での一般的留意事項	陸上とは違う洋上で作業にあたる際の一般的留意事項について学ぶ (1) 気象・海象 (2) 風 (3) 波・青波 (4) 風浪・うねり (5) 台風・津波 (6) 船体の動き (7) 「絶対に海に落ちない」という大原則 (8) 緊急時の体制 (9) 緊急避難ルート (10) 悪天候などによる洋上での待機 (11) 船内での秩序維持 (12) 感染症 (13) 船酔い (14) 海中への投棄 (15) 船上における作業中止基準 (16) 組織体制と指揮系統の把握 (17) 飲酒と喫煙 (18) スマートフォンや携帯電話	作業環境の違いを理解し、洋上特有の安全・衛生・環境に関する最低限の知識を得ることで労働災害を防ぎ、作業員の安全を守る。	9:00	40分			
	HSE活動 (安全衛生環境活動)	HSE活動の概念を学ぶ ◎HSE活動 ◎作業時のリスク及びハザード (危険予知活動) ◎Stop Work Authorityと作業許可システム	欧州の洋上風力発電事業においてスタンダードとなっているオイルアンドガス業界のマネジメントシステムであるHSEシステムについて、概要を理解する。	9:40	15分			
	休憩時間			9:55		5分		
	安全	乗船前に知っておくべき知識を学ぶ ◎乗船前の備え ◎携行品 ◎乗船前の安全説明 ◎個人用保護具 (PPE) 洋上作業に関する安全管理・安全行動について学ぶ ◎洋上での注意事項 ◎水密扉 ◎防火扉 ◎洋上における緊急時対応 ◎洋上現場における乗り移り時の留意事項 ◎パンチスルー	乗船前に知っておくべき知識を学ぶことで、乗船前に各行動の意味について考え、理解を深める。 洋上特有の安全に関する留意事項を知ることで、作業時により具体的な安全行動を取れるようにする。	10:00	15分			
	休憩時間			10:15	35分			
	休憩時間			10:50		10分		
	健康・衛生	◎船酔い ◎熱中症 ◎低体温症 について学ぶ	洋上特有の健康・衛生に関する留意事項を知ることで、作業時の衛生状態を維持することの重要性を理解する。	11:00	25分			
	環境	油漏れ等海洋汚染予防について学ぶ	洋上特有の安全に関する留意事項を知ることで、作業時の環境への配慮の重要性を理解する。	11:25	10分			
	チェックリスト	◎CTV乗船前 (サンプル) ◎SEP船 乗船時 (サンプル) ◎SEP船 作業前 (サンプル) におけるチェック項目について学ぶ	チェックリストを活用することで、洋上作業を安全に行うために必要な情報を反復して復習し、知識の定着につなげる。	11:35	15分			
	質疑応答			11:50	10分			
	休憩時間 (昼食)			12:00		60分		
基本安全訓練				参考 タイムテ- ブル	座学	休憩	合計時間	
	応急処置訓練	◎救急用具及びその設置場所 について学ぶ ◎心肺蘇生法 ◎AEDの使用法 ◎止血方法 ◎包帯による外傷の手当 ◎三角巾の使い方 ◎打撲・骨折への対応 ◎傷病者管理 ◎搬送法 について学ぶ	現場ごとに救急用具の設置場所と種類を確認することで、緊急時に適切な対応を取れるようにする。 救命措置を訓練しておくことで、洋上の遠隔地で外部からの救援が遅れる場合においても適切な応急処置ができるようにする。	13:00	10分			
	休憩時間			13:10	40分			座学 (会議室)
	休憩時間			13:50		10分		
	防火・消火	◎燃焼特性 ◎洋上火災・消火活動の特徴 ◎防火活動の基本 ◎煙・ガスの危険性 ◎消火設備の種類とその配置 ◎避難方法 について学ぶ	洋上施設での火災の特徴を知り、その危険性や防火・消火の知識、また適切な避難方法を学習することで、洋上の遠隔地で外部からの救援が遅れる場合においても適切な消火・防火対策ができるようになる。	14:00	50分			座学 (会議室)
	休憩時間			14:50		10分		
	落水防止及び落水時の対応	消火器の使用法 について学ぶ ◎ライフジャケット (救命胴衣) ◎緊急時集合場所 ◎救命艇 ◎膨張式救命いかだと艀装品 ◎反転した救命いかだの修正 ◎シーアンカーの使用 ◎イマ-ジョンスーツの着用と使用 ◎遭難時に救助を求めするための無線装置 について学ぶ	消火器を使用した消火訓練を行うことで、緊急時に適切な対応を取れるようにする。 落水の危険性について理解し、救命用具の使い方を 知ること、万-落水した場合や緊急時の退船時に パニックに陥らずに、命を守るための対応を取れる ようにする。	15:00	20分			
	休憩時間			15:20	40分			
	休憩時間			16:00		5分		
	質疑応答			16:05	30分			
	質疑応答			16:35	10分			
事故事例集				参考 タイムテ- ブル	座学	休憩	合計時間	
	事故事例集	◎事故事例 について学ぶ	洋上作業で起こりやすい事故事例を知ることで、日頃の安全行動に役立てるとともに、小さな作業ミスやヒヤリハットを防ぐことの大切さを学ぶ。	16:45	40分			
	質疑応答			17:25	10分			
合計訓練時間				17:35	415分	100分	515分	8.58時間